



※ボンボンはイメージ写真です。

Bonbonnière ボンボニエール

明治中期以降、皇室・宮家などの慶事の際に小さな引出物が配られる慣習が生まれました。引出物の多くは銀製の菓子器であり、ヨーロッパでは子供の誕生や結婚式などの祝事の際に砂糖菓子(ボンボン)が配られ、その砂糖菓子を入れる容器をボンボニエール(Bonbonnière)と呼ぶことから、引出物とされた小型工芸品全体が「ボンボニエール」と呼ばれるようになりました。

OR-46 丸型 4,320円(税込)
OR-47 菱型 5,400円(税込)

NIKKO
SINCE 1908